

## 20 就労

### (1) 就業状況

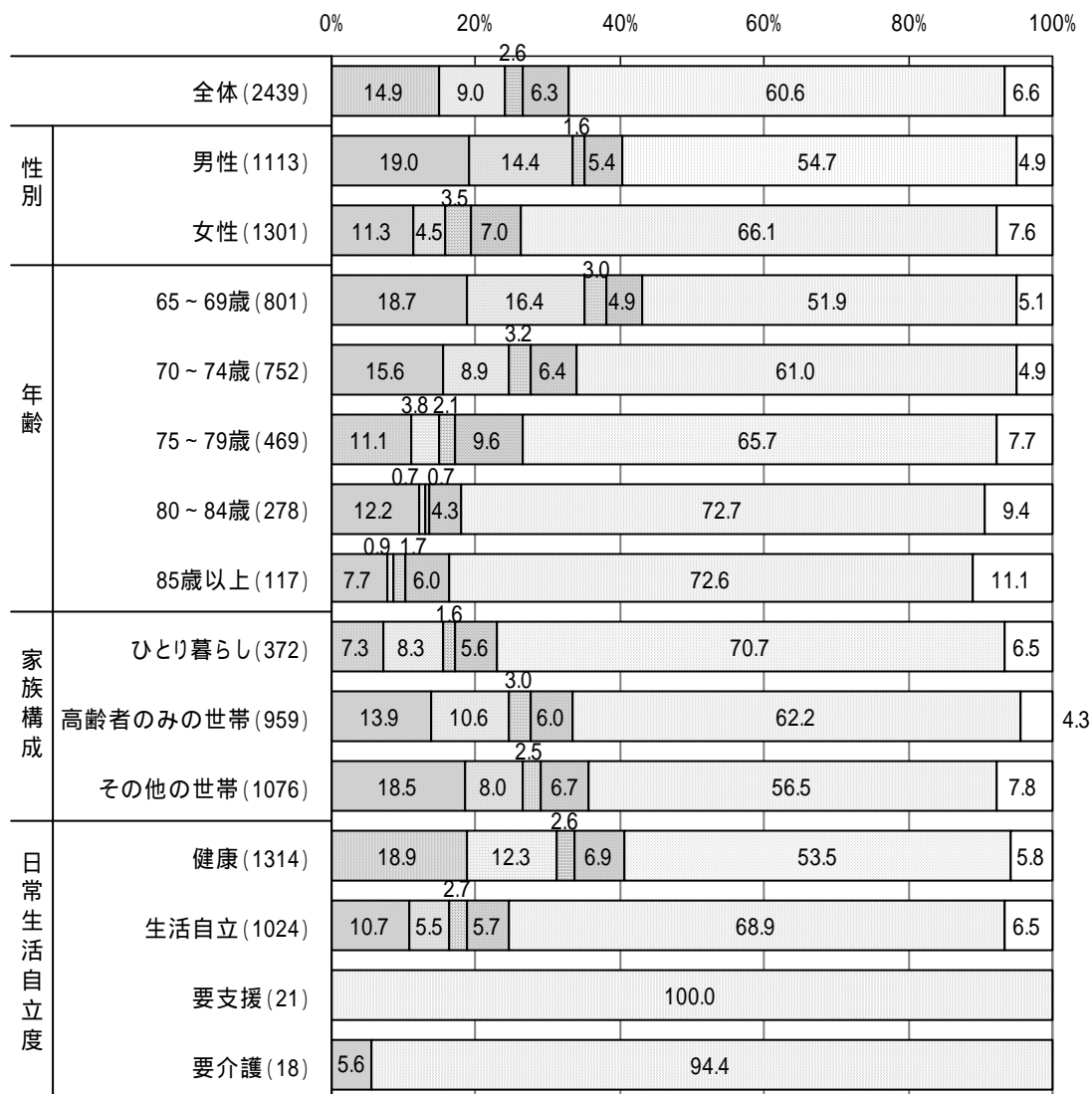
就業状況を見ると、「仕事はしていない」が60.6%であり、内職を含めて仕事をしている人は、26.5%となっています。

性別にみると、内職を含めて仕事をしている人は、男性では35.0%、女性では19.3%となっています。

年齢別では、年齢が高くなるほど就業している人が減っていますが、「自宅で内職をしている」は大きな変化はみられません。家族構成別では、ひとり暮らしでは「仕事はしていない」が高くなっています。

日常生活自立度別では、要支援、要介護の人で「仕事はしていない」が9割以上となっています。

図1 - 37 就業状況



自営業(農林漁業、小売店など)をしている     勤めに出ている  
 自宅で内職をしている     その他  
 仕事はしていない     無回答

( )内は有効回答数

「その他」として記入は、次のとおりです。

家事（19件）

農業（18件）

シルバー人材センター（8件）

主婦（5件）

野菜作り（4件）

ボランティア（4件）

家庭菜園（3件）

自営業の手伝い（3件）

時々働いている（日雇い）（3件）

簡単なパート（3件）

会社経営（2件）

会社役員（2件）

草刈り（2件）

茶道指導をしている（2件）

社会奉仕活動（2件）

趣味が多いので楽しんでいる（2件）

ヘルパの仕事（2件）

孫の世話（2件）

貸し店舗の管理（2件）

公的ボランティア活動（2件）

アパート管理

家の夜の食事を作っている

栄養機能食品のPR

家庭教師

気の向いた時に少し

気ままに農園（90坪）や庭木の手入れ等している

行政的な事や民事に関して相談など、知る事を話してあげる

近所の被服業にパート

原稿を書いている

子どもが働いているため家事は全部やっています

子どもの仕事の手伝い、専従者

サービス業

自営、事務所

自宅での仕事がある

地域でのグループの世話  
自宅横の事務所工場へ毎日行く様心がけている  
自分のことのみ  
主人の在宅介護  
主人の手伝い  
趣味の編物  
趣味の園芸  
食堂  
書道塾をしています  
専従者  
例えば自販機の入札注文、金銭出し入れなど  
たまにシルバー人材センターからの仕事  
団体の役員として、ボランティア活動をしている  
茶、華道の教授  
定年退職  
陶磁器手伝い  
時々、お手伝いに行く  
時々  
ときどき知人の仕事を手伝っている  
庭の手入れ  
特別養護老人ホーム理事  
人形作り  
年金生活及び腰が悪く働けない  
農業の手伝い  
農芸  
パソコン指導のボランティア  
畑いじり程度  
畑の草取り  
働く嫁の代わりをしています  
非常勤役員  
非定期に勤めに出ている  
変則なパートタイム  
保護司  
息子夫婦が共働きなので、孫を預かって世話をしている  
木目込み人形教室。2箇所主宰している  
和傘製造販売

(2) 仕事をしていない理由

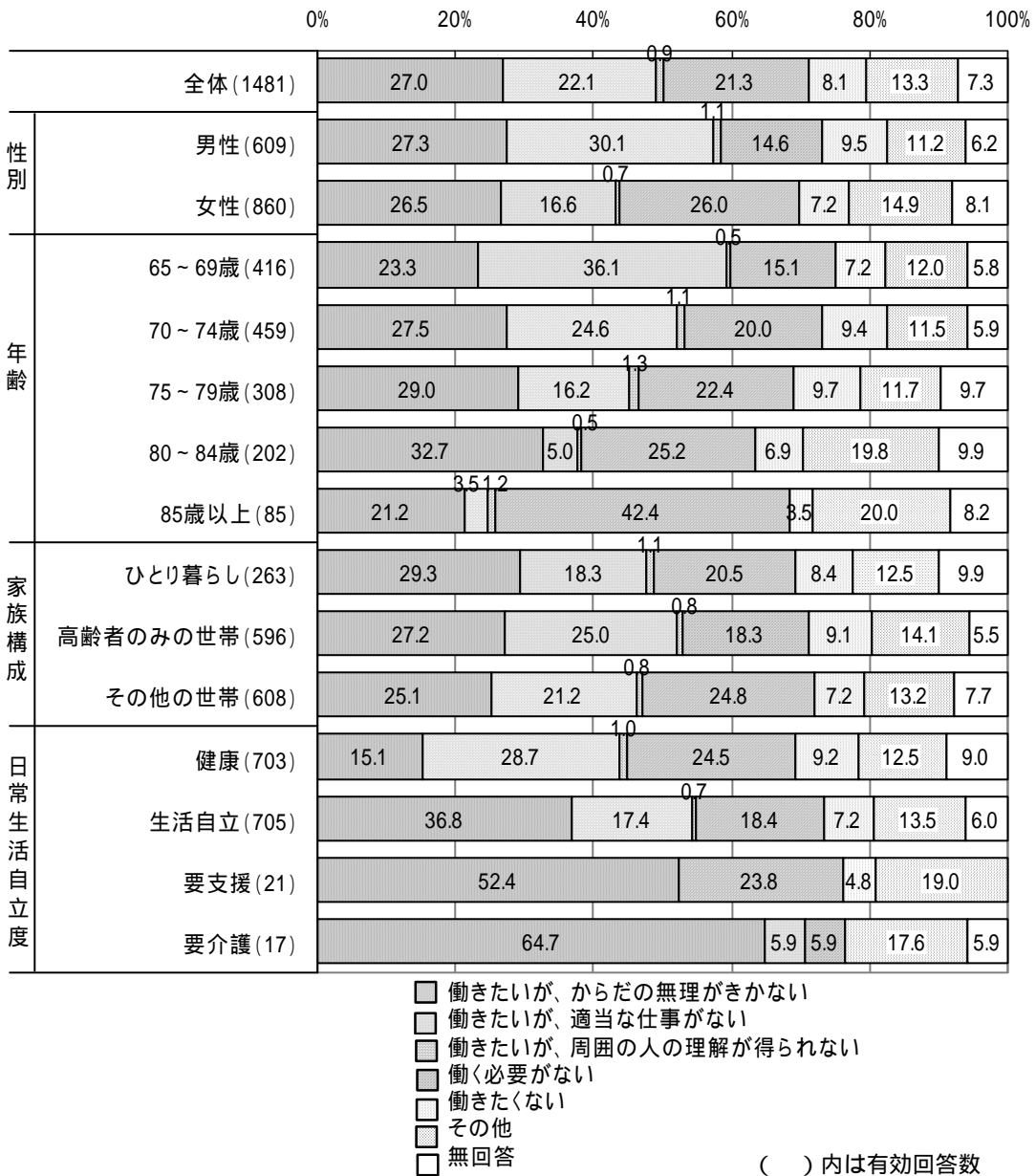
仕事をしていない理由は、「働きたいが、からだの無理がきかない」「働きたいが、適当な仕事がない」「働く必要がない」が2割を超えています。

性別にみると、男性で「働きたいが、適当な仕事がない」が高くなっています。

年齢別では、年齢が高くなるほど「働く必要がない」が高くなっています。

日常生活自立度別では、自立度が低いほど「働きたいが、からだの無理がきかない」が高くなっています。

図1 - 38 仕事をしていない理由



「働く必要がない」として具体的な記入は、次のとおりです。

年金で生活していますから。(65件)

高齢のため。(39件)

生活出来る収入がある。(9件)

主婦。(6件)

子どもと同居。(6件)

子や孫が働いている。(3件)

家事で手一杯だから。(2件)

定年退職してほっとしている状態。

家庭の用事、孫の手伝い等で結構忙しい。

教育、勤労、税金、十分に尽くしてきた。ボランティア活動をしている。

同居に踏み切って1年経つ。家族手伝いのみ。(洗濯物のアイロンがけ2,3時間するのみ)

夫が介護3の身で入退院を繰り返しているためそれにかかりきりです。

定年後も15年職につき自分の能力を生かした。必要があればなおお役に立ちたい。

45年間働きましたから。

余暇を自分のために充実して過ごしたい。

同居しているのが娘だから気を使う事もないのでかえって何か手伝うとしても危ないからといってやらせてくれない。

若い間一生懸命に働いてきましたがせめて80歳過ぎた今日のはのんびりと自由にしていきたい。

家事で十分だから。

自宅の留守番。

畑。自家用の野菜作り。

体力がない。

体が弱いから。

老後の余生の身。

家族と同居のため留守番、掃除等しております。

自由にしている。

何とか生活は出来ている。

高金のため。

働くだけ働いてきました。

配偶者の収入でどうにか生活出来る。

何も不自由なく生活している。

退職したから。

年も大正生まれでもなるべく歩くようにしています。おかげさまで今の所健康です。

生活にゆとり有り。

家族を手伝いながら家庭菜園を楽しんでいるから。

家で指先を動かす仕事があればしたいが仕事がない。

老人にて日常生活を過ごすことが精一杯です。

働かなくても生活が出来るから。

結婚してから家事だけで居る。

高齢に加え、手術後遺症があり、妻が身体障害者。

勤労収入の必要がない。

長男がやってくれている。

家庭内の雑用をしている。

趣味と余暇を楽しむ。

家業を手伝っていたが、今は退いています。

定年 60 歳迄働き、元気なうち楽しみたい。

趣味をふやして残り人生を楽しみたい。

畠仕事を少しやっている。

家事に精一杯である。

自分の好きな趣味を楽しんでいる。

若いときに計画して働いていたから。

若い人は外に出るし、老人ですから家に留守番も必要ですから。

一人暮らしの為。

息子に会社をゆずったから。

孫の子守のため。

子どもの世話になっている。

主人と自分の日常の事をしている。

老齢、独居で家を守るだけでせいっぱい。

体の調子が悪いし、子どもと一緒に暮らしているから。

73 歳・夫婦二人で生活に困っていない。

長年勤めてきて、今は余生の時、その余生を充実していけばいい。

自分の健康作り心がけ趣味を楽しく暮らしたいです。

いままでよく働いてきたから。

自立・趣味・自学。

質素にすれば食べていける年金がある。自分の時間を大切にしたいので。

55 歳まで働いたがそれ以後は専業主婦だったから以後その延長線上にいる。

軍人恩給厚生年金。

「その他」として記入は、次のとおりです。

高齢のため。(63件)

配偶者の介護。(9件)

病気のため。(9件)

家事をしている。(5件)

ボランティア活動をしている。(5件)

高齢のため、働き場所がない。(4件)

老後は自由に暮らしたい。(4件)

体の具合が悪いから。(4件)

働けない。(3件)

身体障害者。(3件)

もう働きたくない。(3件)

年金生活。(2件)

孫の守り。(2件)

家事や近所づきあいで忙しい。

年を取り足腰が不自由。

高齢者として自慢できる特別な技能がない。

障害があるし年だから。

お金になる仕事はしていないが日常生活全てをしていますのでこれが私の仕事だと思っています。

キリスト教会に行っており、そこで色々仕事がある。

自分の生活を大事にしたい。

少し働いただけで年金、税などの面倒な手続きをしたくない。

72歳という年齢に相応の仕事がない。

趣味の時間で手一杯。

長期治療のため働けない。

月、水、金と透析をしている。

家事でいろいろしています。

孫の世話と友人との交流。

健康のために庭いじりなど。草引きなど。

家事と野菜作りで手一杯。

孫の面倒を見ているから。

68歳の時、病院退院以後体力保全のため。

趣味で忙しい。

働きに出たことなし。

主婦。

働きたいが、主人の病気のため出られない。  
目の障害。  
家事一切していて余裕なし。  
自宅の食事を作っています（家族）掃除など。  
大正12年生まれなので適当に過ごしている。  
定年。  
市、県の努力が不十分。  
母の面倒を見ている。  
自分勝手の何かの仕事をしている。  
障害者の為(重度)。  
年金生活ですから生活が出来れば良いと思っています。  
家庭菜園での農作業を日課としている。  
孫の幼児と乳児の世話をしている為。  
自治会の役員をしている。  
校区及び町内神社等役職。  
足が痛いので働けない。  
現在健康状態を保つ為に仕事と思って半日整形外科（リハビリ）、他医院へ通院（徒歩30分～60分）している。  
校区老人クラブ連合会の諸行事で多忙です。  
妻の病気看護。  
家族の世話をしている。  
定年退職して、社会的な務めは終わったと思っている。但し、経済的な不安はある。  
何かしたいが意欲をなくしている。  
毎日の暮らしに追われている。  
家族の夕食作りをする為、買い物等家事に忙しい。  
農業作用。  
孫の面どうを見ているため。  
膝が曲っているので。  
家庭菜園。  
同居中なので嫁のパートをしており孫の世話などをしている。  
70才になり家事仕事。  
家事の雑事をしております。  
この年になりました。何人とか今日生活しているのが一生懸命です。  
家庭内では一日適当に動いている。  
三年前くらいに目と体を悪くし何もしていない。近年3年間以前は仕事に従事していた。  
この年で何を聞く！！



寺の仕事があります。  
息子夫婦同居のため。年金有。  
趣味の物作り、家内の片付け。  
老人のため余生を送る。  
金銭面の蓄えないので考えられない。  
年金などがあり年も取っているのであなり働こうと思わない。  
何も考えておりません。  
会社を解散しました。  
家事だけ出来れば良しと思っている。  
目が悪い、耳も悪いからもえらいから。  
一ヶ月に少しだけ清掃に行っている。  
週四日一時間～二時間働いている。  
平成 16 年 2 月迄退職。  
嫁が八月から訪問介護に行くから家事と孫を見る。  
歩行が良くない。  
働く体力がないため。

## 2 1 外出

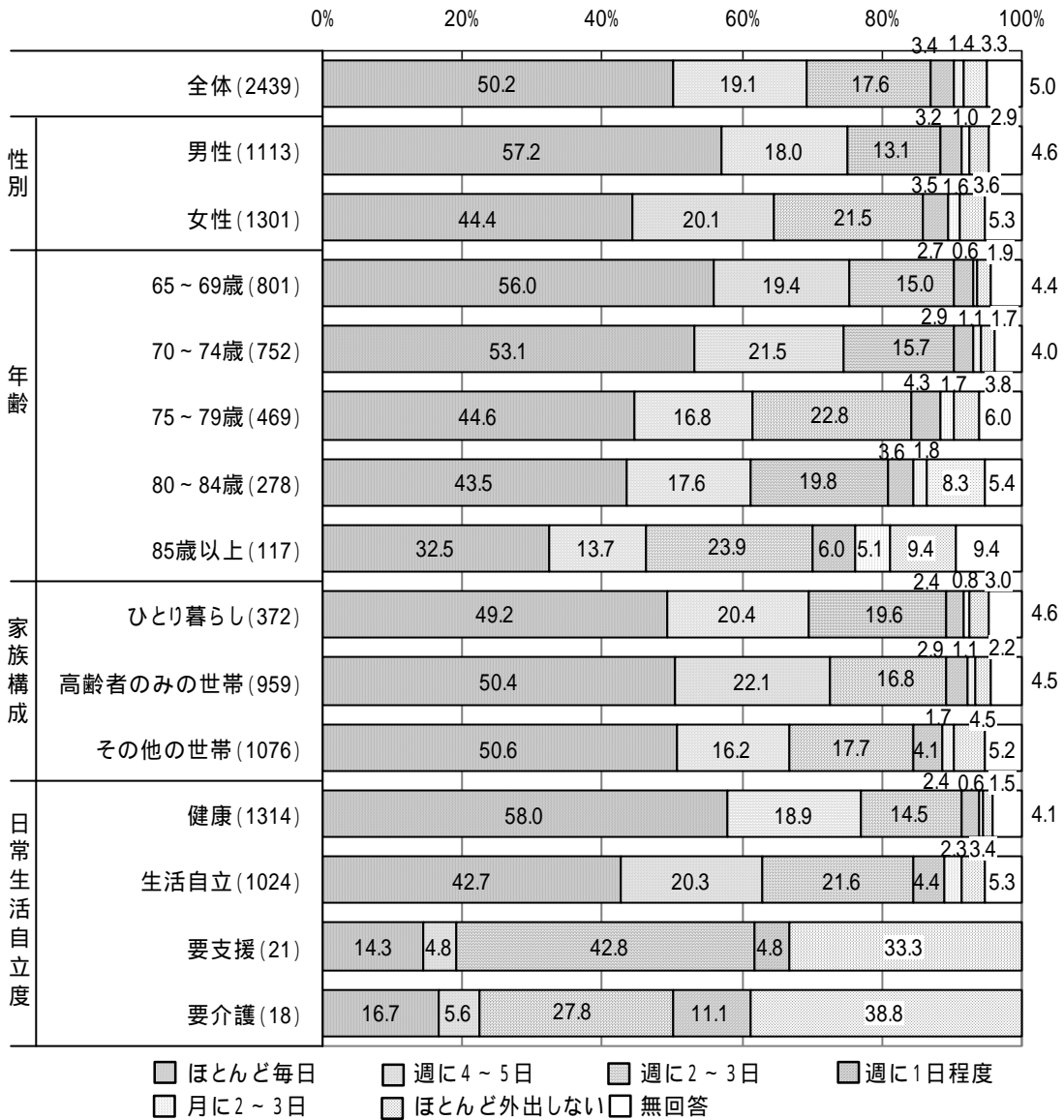
### ( 1 ) 外出頻度

外出の頻度は、50.2%が「ほとんど毎日」と回答しています。

性別にみると、男性のほうが「ほとんど毎日」外出する人が高くなっています。年齢別では、年齢が高くなるほど「ほとんど毎日」が低くなる傾向があります。家族構成別では、大きな差異はみられません。

日常生活自立度別では、要支援・要介護の人で「ほとんど毎日」が低くなっており、3割以上が「ほとんど外出しない」と回答しています。

図 1 - 39 外出の頻度

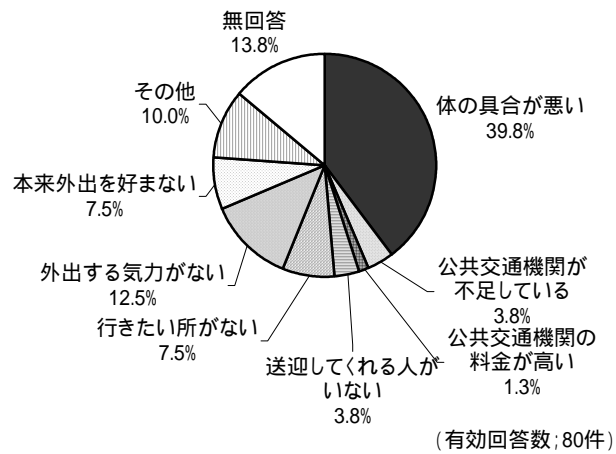


( )内は有効回答数

## (2) 外出しない理由

外出しない理由は、「体の具合が悪い」が最も高く 39.8%、次いで「外出する気力がない」が 12.5%となっています。

図 1 - 40 外出しない理由



(3) 外出手段

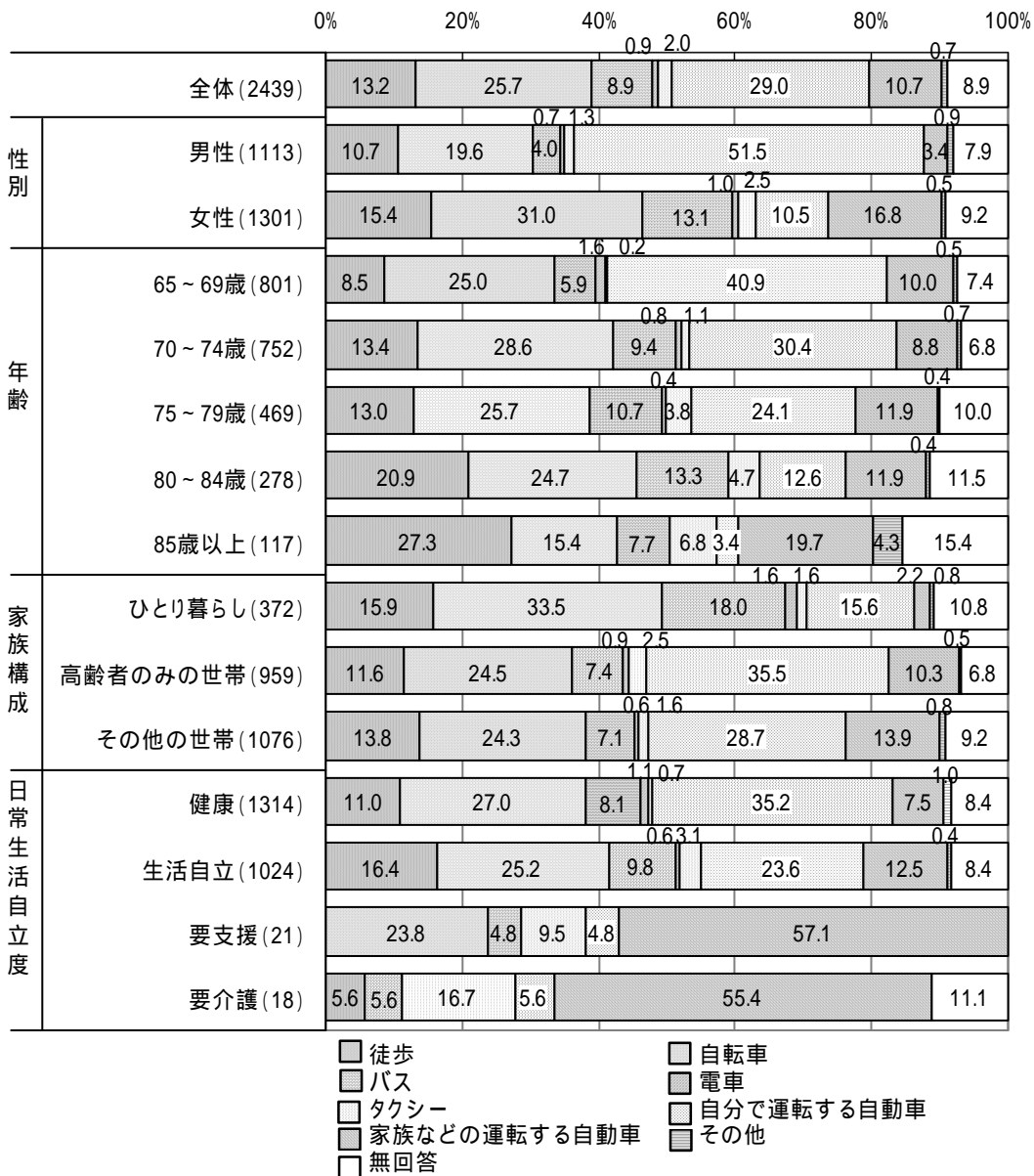
外出の手段は、「自分で運転する自動車」が最も高く 29.0% となっています。

性別にみると、男性では「自分で運転する自動車」が半数以上となっています。年齢別では、前期高齢者で「自分で運転する自動車」が高くなっていますが、80～84歳でも 12.6% は「自分で運転する自動車」と回答しています。

家族構成別では、ひとり暮らしでは「自分で運転する自動車」が低く、高齢者のみの世帯、その他の世帯で高くなっています。

日常生活自立度別では、要支援・要介護の人では「家族などの運転する自動車」が半数以上となっています。

図1 - 41 外出の手段



( )内は有効回答数

「その他」として記入は、次のとおりです。

バイク（6件）

自転車（3件）

乳母車（2件）

自分で自動車を運転（2件）

手押し車

徒歩運動

友達の自動車

ベビーカー

目的によって複数使用

## 2 2 地域活動

個人または友人あるいはグループ、団体での活動への参加状況を見ると、「参加していない」が38.3%となっています。参加している活動では、「健康・スポーツ（体操、歩こう会、ゲートボール等）」が高く24.1%となっています。

性別では、「参加していない」が女性のほうが高くなっています。また、「健康・スポーツ（体操、歩こう会、ゲートボール等）」については男性のほうが高くなっています。年齢別では、加齢とともに「参加していない」が高くなる傾向がみられます。家族構成別では、ひとり暮らしで「参加していない」が高くなっています。

日常生活自立度別では、要支援・要介護の人では「参加していない」が6割を超えています。

表1 - 7 参加している活動

(単位；%)

区分	健康スポーツ体操、歩こう会、ゲートボール等)	趣味(俳句、詩吟、陶芸等)	地域行事(祭りなどの地域の催し物の世話等)	生活環境改善(環境美化、緑化推進、まちづくり等)	教育文化(学習会、子供の育成、郷土芸能の伝承等)	生産就業(生きがいのための園芸、飼育、シルバー人材センター等)	安全管理(交通安全、防犯、防災等)	子育て支援(保育への手伝い等)	その他	参加していない	無回答	
	全体(2439)	24.1	15.5	15.1	8.4	6.0	6.6	6.2	2.3	6.9	38.3	10.9
性別	男性(1113)	26.4	11.6	19.9	10.7	6.6	8.4	8.7	1.3	6.0	36.9	8.7
	女性(1301)	22.1	19.1	11.3	6.5	5.7	5.3	4.0	3.2	7.5	39.6	12.1
年齢	65～69歳(801)	28.1	16.7	17.9	9.7	6.5	6.7	8.0	3.0	6.9	36.2	8.4
	70～74歳(752)	25.8	17.8	15.0	8.6	7.3	6.4	5.5	(2.7)	6.4	40.2	10.2
	75～79歳(469)	21.5	14.9	14.9	8.7	5.5	6.8	6.6	1.9	7.2	35.4	12.2
	80～84歳(278)	18.0	11.9	10.4	6.5	3.6	8.3	3.6	0.7	7.9	44.2	13.3
	85歳以上(117)	12.0	6.0	10.3	2.6	2.6	4.3	1.7	0.9	7.7	54.7	15.4
家族構成	ひとり暮らし(372)	17.7	16.9	8.3	6.2	5.4	4.6	4.3	1.3	8.3	43.0	12.4
	高齢者のみの世帯(959)	27.0	17.6	16.4	9.3	6.9	6.7	7.3	2.6	6.3	37.9	8.1
	その他の世帯(1076)	23.8	13.6	16.7	8.6	5.6	7.5	5.9	2.5	7.1	37.7	11.4
日常生活自立度	健康(1314)	31.4	18.3	18.7	10.3	7.5	7.1	7.5	3.0	6.6	31.1	9.6
	生活自立(1024)	16.1	12.6	11.3	6.3	4.6	6.5	4.7	1.8	7.5	46.6	10.8
	要支援(21)	9.5	14.3	0.0	9.5	4.8	4.8	4.8	0.0	4.8	66.7	4.8
	要介護(18)	5.6	11.1	5.6	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	5.6	61.1	16.7

「その他」として記入は、次のとおりです。

カラオケ（10件）

書道（7件）

お花の稽古（7件）

日赤奉仕（5件）

旅行（4件）

水墨画（4件）

茶華道（4件）

老人会-掃除（3件）

ボランティア（3件）

食事会（3件）

老人会活動（2件）

奉仕活動（2件）

卓球（2件）

創価学会（2件）

自治会活動（2件）

ゴルフ（2件）

コーラス（2件）

合唱（2件）

海外旅行（2件）

囲碁（2件）

歴史の勉強

旅行

野菜作り

陶芸

講習会

気功

各地の名所などを見学する

ロータリークラブ

老人クラブの行事、寿大学など

老人会でのデイケアー訪問

民謡

盆栽会

保護司・青少年育成市民会議・社会を明るくする運動・ミニ集会

貿易の勉強会に月に1回か2回東京・名古屋・大阪と行っています

編集会報等36年間で2000頁の本を作成配布した

ペットタンク、グランドゴルフ  
ふれあいいきいきサロン  
ふるさと岐阜学講  
病院の洗濯たたみ奉仕  
畑仕事少し  
パソコン点訳  
パソコン指導のボランティア  
パソコン  
墓参り  
俳句、俳画  
脳卒中に対する備え（家族に対する）  
農業改良組合  
日舞  
習っている趣味3種類の展示会  
ドライブ巡行  
独居老人会  
読書  
同窓会  
デューサービス、障害者センターなどのボランティア  
妻の介護の為  
月1回家族と山里に行くことがある  
町内の老人会  
町内の草刈、水田所有者のドブさらい  
痴呆予防に大正琴教室へ  
知的障害者授産所の手伝い  
地区の役員、老人会の役員等  
チェスを通じて子どもたちと触れ合うボランティア活動  
団体OB活動  
体操  
ソフトボールをやっています  
聖書研究の集まり  
水泳指導（岐阜市の小学校）  
神社、公園の草取り  
信仰、観劇  
シルバーの手作り料理教室  
シルバー大学  
少年団体の指導  
小学校の登下校の付き添い



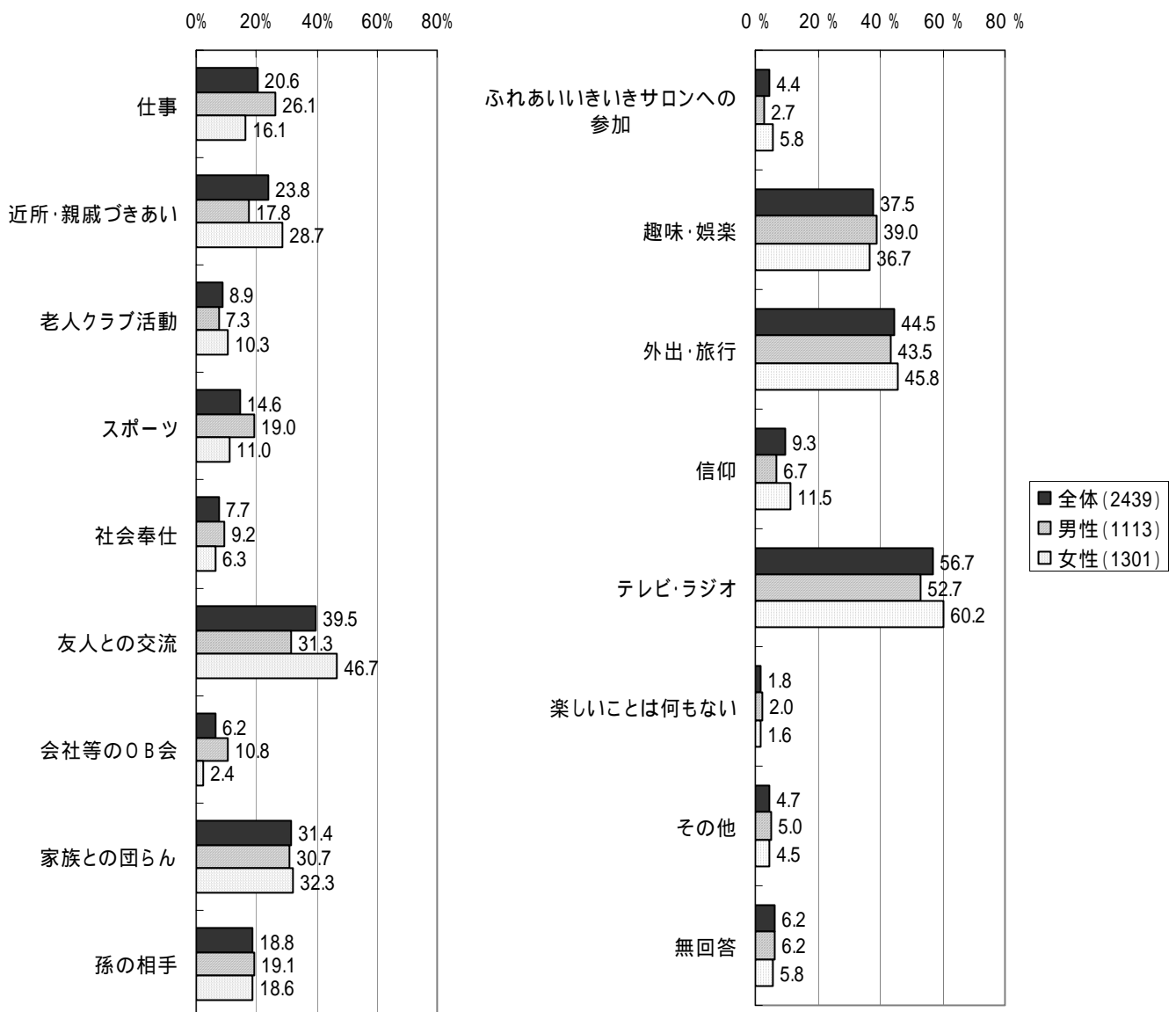
小学校の同窓会  
趣味、大正琴  
主宰している  
手芸  
写真クラブ入学し屋外撮影及び、自分及び、友達と外に撮影  
社交ダンスのサークル  
借地での健康農園で野菜作り  
自分の趣味に通っています  
市長公室政策審議室によるワークショップやまちづくりセンターのまちなか博  
士育成セミナーへの参加  
施設へのボランティア  
仕事をしている。宗教家として  
資源回収の手伝い。公園の草ひき  
散歩  
サークル  
権現山への散歩  
コミュニティに参加  
個人で金華山に登っています  
公開講座、健康セミナー等  
クラス会  
グラウンドゴルフ大会  
郷土史等歴史の研究、講座  
教育研究会  
岐阜市読書サークル  
ギターアンサンブルに参加  
傷疾軍人妻の会 支部の後をつとめている為会合などに出席  
環境フォーラム、現地視察など  
楽器演奏会  
会社内の種類のグループ  
同趣味の方達との旅行のお手伝い  
歴史を語る会会員  
家で花を作り  
愛犬の散歩  
J A 婦人部料理講習

## 2 3 日頃の楽しみ

日頃の楽しみについては、「テレビ・ラジオ」(56.7%)、「外出・旅行」(44.5%)、「友人との交流」(39.5%)、「趣味・娯楽」(37.5%)、「家族との団らん」(31.4%)が3割を超えています。

性別では、「友人との交流」「近所・親戚づきあい」が男性と比べて女性が高くなっています。

図1 - 42 日頃の楽しみ



( )内は有効回答数

「その他」として記入は、次のとおりです。

読書（14件）  
カラオケ（4件）  
畑仕事（3件）  
犬（3件）  
ネコの世話（2件）  
パソコン（2件）  
山歩き（2件）  
庭いじり（2件）  
花作り（畑、花壇）（2件）  
野菜作り（2件）  
旅行（2件）  
飲酒（2件）  
ウォーキングクラブ  
欧米人との交流、文通  
お風呂（銭湯へいく）  
外出  
合唱  
貸農園  
カルチャーセンター受講  
着物のリホーム  
旧交の人との話  
クラシック音楽を聞く  
コンサート  
サークル活動に参加  
魚釣り（海）  
散歩  
週1回近場の温泉風呂、夕食の外出  
宗教活動  
主婦業、家族食事作り  
食事、おいしいもの  
新聞、趣味の本  
洗濯、そうじ  
体操教室  
タバコを吸うくらい  
ダンス

土いじり  
なるこおどり(どまつり)  
パソコンでいろいろな資料を作る  
パソコン点訳  
パソコンボランティア  
畠を借りているので、週2、3回行く  
病妻の笑顔  
フラダンス、ウクレレ  
勉強会  
孫と基礎英語の会話。たがいに頑張ること  
孫の顔を見るとき  
娘、姉、兄との電話交流  
リハビリ、食事  
歴史研究  
老友会  
ロータリークラブの活動  
水彩画を書く  
投稿  
俳句を作る

## 2 4 日頃不安に思っていること

日常生活の中で不安に思っていることについては、「病気など健康状態がわるくなったときのこと」が最も高く 70.7%となっています。次いで「火事や地震、風水害にあうこと」が 49.5%となっています。

性別では、「病気など健康状態がわるくなったときのこと」「火事や地震、風水害にあうこと」「盗難、強引な訪問販売や電話セールス、押し売りのこと」は女性のほうが高くなっています。年齢別では、「病気など健康状態がわるくなったときのこと」「火事や地震、風水害にあうこと」「経済的に苦しくなったときのこと」は年齢が高くなるほど低くなっています。家族構成別では、ひとり暮らしで「いざというときに頼れる人がいないこと」が高くなっています。日常生活自立度別では「いざというときに頼れる人がいないこと」が要介護の人で高くなっています。

表 1 - 7 日頃不安に思っていること

(単位; %)

区分		病気など健康状態が悪くなったときのこと	いざというときに頼れる人がいないこと	家族の死別や家族との関係のこと	生活意欲がなくなること	仕事を続けられなくなったり、やめたときのこと	経済的に苦しくなったときのこと	財産管理や相続のこと	盗難、強引な訪問販売や電話セールス、押し売りのこと	住宅問題のこと	火事や地震、風水害にあうこと	特になし	その他	無回答
全体(2439)		70.7	7.2	19.0	13.9	12.0	29.4	5.9	19.5	6.8	49.5	8.3	1.4	7.2
性別	男性(1113)	68.6	6.9	18.8	13.5	14.0	30.5	6.9	14.4	7.1	45.2	9.9	1.1	6.9
	女性(1301)	73.3	7.4	19.4	14.1	10.1	28.7	5.2	24.1	6.6	53.7	6.8	1.7	7.0
年齢	65～69歳(801)	74.4	6.0	20.7	14.2	19.9	41.2	6.1	14.9	8.2	50.4	7.5	1.0	4.4
	70～74歳(752)	72.7	9.4	20.1	14.8	10.9	31.1	5.7	22.9	6.6	53.5	7.0	1.9	6.0
	75～79歳(469)	68.7	7.0	17.5	11.7	6.8	20.9	7.9	20.7	7.5	48.6	8.5	1.1	8.5
	80～84歳(278)	66.2	5.8	18.0	15.1	4.3	15.8	3.2	24.5	4.0	44.6	10.1	1.8	12.2
	85歳以上(117)	59.8	5.1	12.0	10.3	4.3	6.8	6.0	15.4	4.3	37.6	16.2	1.7	12.0
家族構成	ひとり暮らし(372)	76.3	18.0	9.1	17.2	10.8	31.7	5.9	24.5	9.4	51.3	5.4	3.2	5.6
	高齢者のみの世帯(959)	74.1	7.2	25.7	13.8	12.1	32.6	7.2	18.6	8.2	54.5	7.4	1.1	4.4
	その他の世帯(1076)	66.7	3.3	16.8	12.7	12.3	26.2	4.9	18.7	4.7	45.1	10.1	1.0	9.4
日常生活自立度	健康(1314)	68.6	4.9	17.7	12.6	14.5	27.9	5.9	18.7	5.9	50.4	9.4	1.3	6.6
	生活自立(1024)	75.3	9.7	21.3	15.3	9.0	31.7	6.2	21.0	8.2	50.6	6.3	1.5	6.7
	要支援(21)	61.9	4.8	9.5	23.8	4.8	42.9	4.8	23.8	4.8	23.8	19.0	0.0	9.5
	要介護(18)	72.2	11.1	27.8	5.6	0.0	33.3	5.6	16.7	0.0	44.4	16.7	0.0	0.0

「その他」として記入は、次のとおりです。

特にありません。(3件)

私の実家の国民年金が月三万余りは戴いていますが至って歌が好きで(カラオケ)に1ヶ月に20日以上は行っております。

市民病院で4年程前に私の病気は薬も治療もないといわれ難病だといわれました。

犯罪。

長女(東京)次女(埼玉)と遠くはなれているので相互交流が少なく、将来を考えると不安な面もある。

外出中に突然倒れた時。

94歳の母親との生活で私も73歳で健康にも不安があり、特別養護老人ホームに入所希望を願っておりますが現実は大変厳しく不安に思っている。

ボケた時の財産管理。

急病の時に急を知らせる連絡が出来る品がある。

子ども、孫など夜遅くなる時心配でなりません。

家屋の修理、修繕、電化製品の買い替えなど。

前向きに生きています。

近所の方(嫌がらせ電話、我が家だけではありません)。

わからないハガキが来た時。

あまり考えないことにしている。

スーパーなどが近くにない事。

子どもの独立を願う。

元来深刻に考えるのが嫌い。

国の財政改革で子孫に借金を残さないように。

建て替えるにはお金がいるし、今1人では家が大きすぎる。

道路、側溝等。

難聴のため、災害に遭ったときの連絡。(情報を受け取ることが難しい。)

一人暮らしの人たちとの話し合いの場を作って欲しい。

一人むすこと死別したので生活に意欲がない。

IT化に伴う危険。

精神的ストレス・なやみの解消のため適当な専門家によるカウンセリングを受けたい。

自宅の畑仕事。

いろいろ有り申し訳ありません。

盗聴、監視、上水道、電気、テレビ、農作物に対する暴力。